

[様式 2]

## 杉並区立杉並和泉学園

### 平成31年度・令和元年度 サッカー部の活動方針・活動計画

平成31年 4月25日

#### 1 指導体制

顧問教諭等氏名		外部指導者氏名	資格等や経験	頻度
顧問	根津 智大 主幹教諭	田中 豪紀	コーチライセンス D	週 2
顧問	田中 稔 学園長	雑賀 理	C 級コーチ、3 級審判員	不定期
顧問	高津 憲 副学園長			

#### 2 部員数 7年生13人 8年生6人 9年生6人 合計25人

(平成31年4月末現在)

	男	女	合計
7年	12	1	13
8年	4	2	6
9年	5	1	6
合計	21	4	25

#### 3 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像
  - 学年や所属チームが異なる部員同士が、学園魂「Communicate」を胸に刻み、共に励まし合い、支え合い、磨き合い、高め合いつつ、日々、努力を重ねる。
  - 公式戦、練習試合等においては、相手がどんなに強くとも学園魂「Challenge」を忘れることなく、全力を尽くす。また、「Create」の精神を感じる見ていて楽しいパフォーマンスを発揮する。
- (2) 競技大会等の具体的到達目標
  - 区大会出場、ベスト4進出を目指して日々の練習に取り組む。
- (3) その他の目標
  - 芝生校庭を美しく保つ為、週末芝刈りに月1回参加する。また、区中学生レスキューなど、地域貢献活動にも積極的に参加する。

#### 4 活動方針

- (1) 練習や対外試合等を通して、部員一人一人に、本学園の教育活動を通して育みたい「Create・Communicate・Challenge」の3Cの精神(学園魂)を高める。
- (2) 練習や対外試合等を通して、部員一人一人の自主性・自発性を高める。
- (3) 練習や対外試合と教育課程との関連を図り、各教科等への学習意欲や責任感、連帯感の涵養等を目指した活動を行う。
- (4) 練習や対外試合等を通して、生涯に渡り、心身の健康を保持・増進し、明るく豊かなスポーツライフを実現しようとする態度等を育む。

#### 5 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導  
体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドライン等を活用して、顧問、外部指導員で、体罰・暴言等のない指

導について共通理解を図る。

- (2) 生徒間の暴力禁止  
運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- (3) 外部指導員の活用  
顧問と外部指導員のそれぞれの役割について基本的な考え方を示し、両者が話し合った上で共通理解を図り指導を行う。
- (4) 事故防止・安全配慮  
生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

## 6 活動計画

- (1) 活動日 : 月・火・木・金・土曜日
- (2) 活動時間 : 平日 16:00~18:00 (2時間)  
休日 9:00~13:00 (4時間)
- (3) 休養日 : 水・日曜日  
(ただし日曜日が大会の時は月曜日を休養日とする)
- (4) 年間活動予定

学 期	月	内 容	
1 学期	4	生徒会部活動紹介	
	5		
	6		総合体育大会出場 (選手の状況により判断)
	7		
2 学期	8	夏季休業中練習 (前半 8/7 まで、後半 8/19 より)	
	9		さざんかフェスタ 出店
	10		新人戦大会予選出場
	11		明和サッカークラブとの交流試合 (新人戦を勝ち進んでいる場合、延期)
3 学期	12	冬季休業中練習 (前半 12/27 まで、後半 1/6 より)	
	1		部活動保護者会 (年間の活動の振り返りと次年度への反映)
	2		
	3		

- (5) 参加予定大会
  - 公式戦
    - 夏季大会 (5 / 11 ~)
    - 新人大会 (9 / 15 ~)
  - 研修大会等
    - 第3支部研修大会 (8 / 20. 21) 8人制
- (6) 部費  
年間 3,000円 (クラブチーム所属の生徒は 2,000円)  
内訳 JFA 登録費 9,500円 監督登録費 2,000円  
個人登録費 1人 1,000円 その他
- (7) 保護者組織  
各学年代表 1名を選出。  
(主な仕事) 連絡と会計など